

機械・精密システム工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	日本機械学会関東支部 2016茨城講演会
演題名	薄肉アルミニウム合金の消失模型鑄造法における溶湯流動長
発表者	○ <u>頃安貞利</u>
内容	消失模型鑄造法による薄肉アルミニウム合金鑄物における湯流れ性を調べるために、通気度の異なる数種類の塗型を用い、薄肉平板型のアルミニウム合金鑄物を鑄造した。さらに湯流れ速度の実測値を用いて凝固解析を行うことによって溶湯流長を推算し、実測値と比較検討した。